

新島の火山活動解説資料（平成 24 年 1 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図 2）

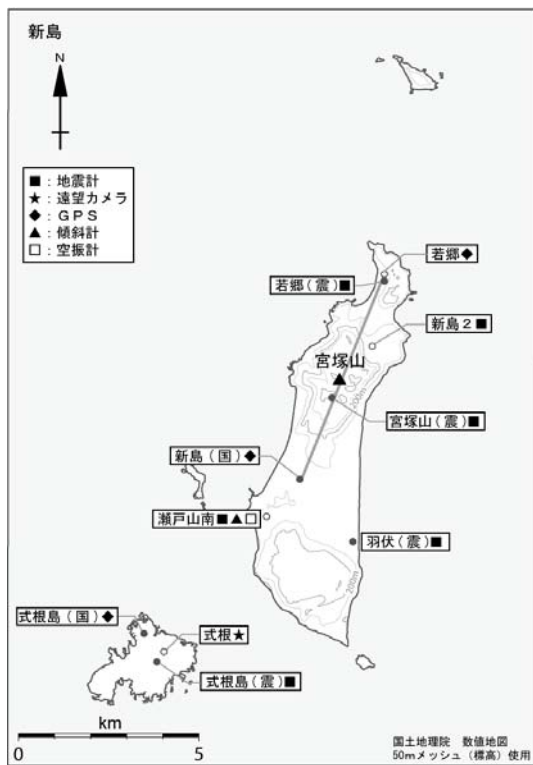
式根（丹後山の西南西約 4 km）に設置してある遠望カメラでは、丹後山山頂部に噴気は認められませんでした。

・ 地震や微動の発生状況（図 3 - ①②、図 4 ※）

新島付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。

・ 地殻変動の状況（図 3 - ③※）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。



小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
(国)：国土地理院、(震)：東京大学地震研究所

図 1 新島 観測点配置図

GPS 基線は図 3 の③※に対応しています。



図 2 新島 丹後山山頂部の状況

（1 月 26 日、式根遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 24 年 2 月分）は平成 24 年 3 月 8 日に発表する予定です。

※この記号の資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

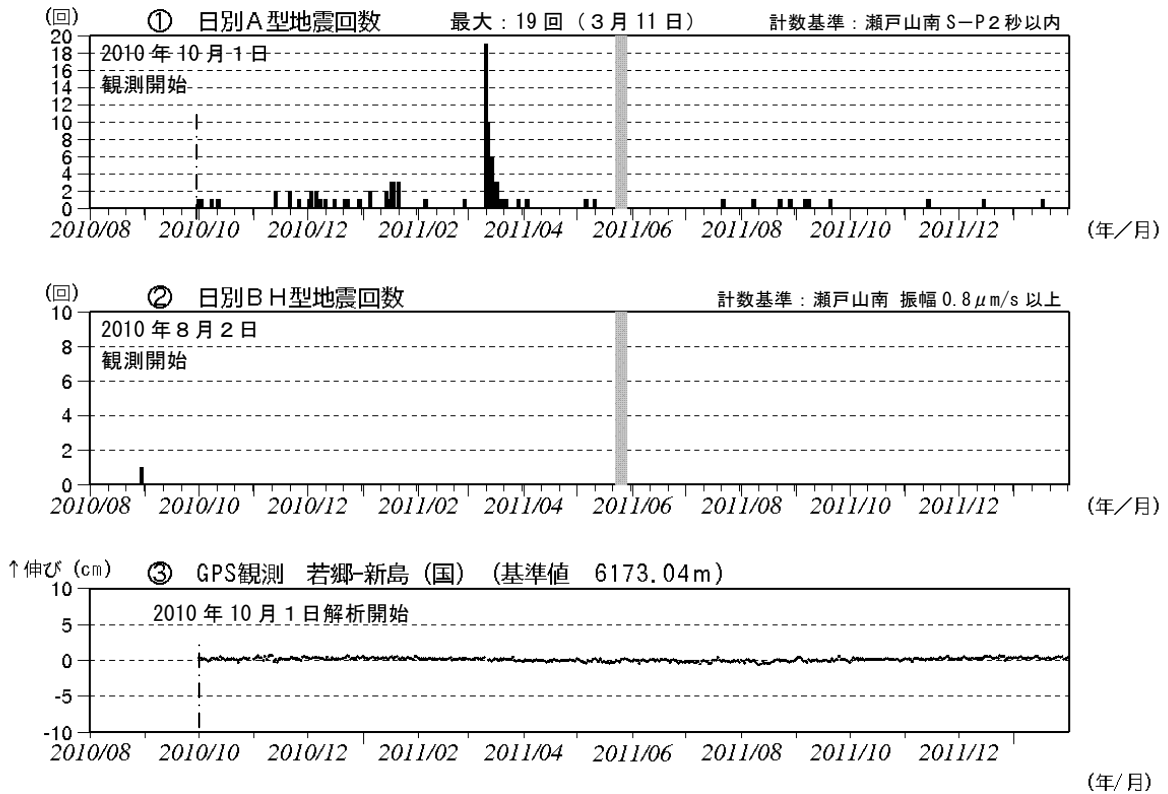


図3 新島 火山活動経過図(2010年8月~2012年1月)

- ①②新島周辺の日別地震回数 図の灰色部分は機器障害のため欠測。
- ③※ GPS連続観測による基線長変化 (国)：国土地理院
 今月からGPS連続観測結果の掲載を開始します。
- ③※は図1のGPS基線に対応しています。

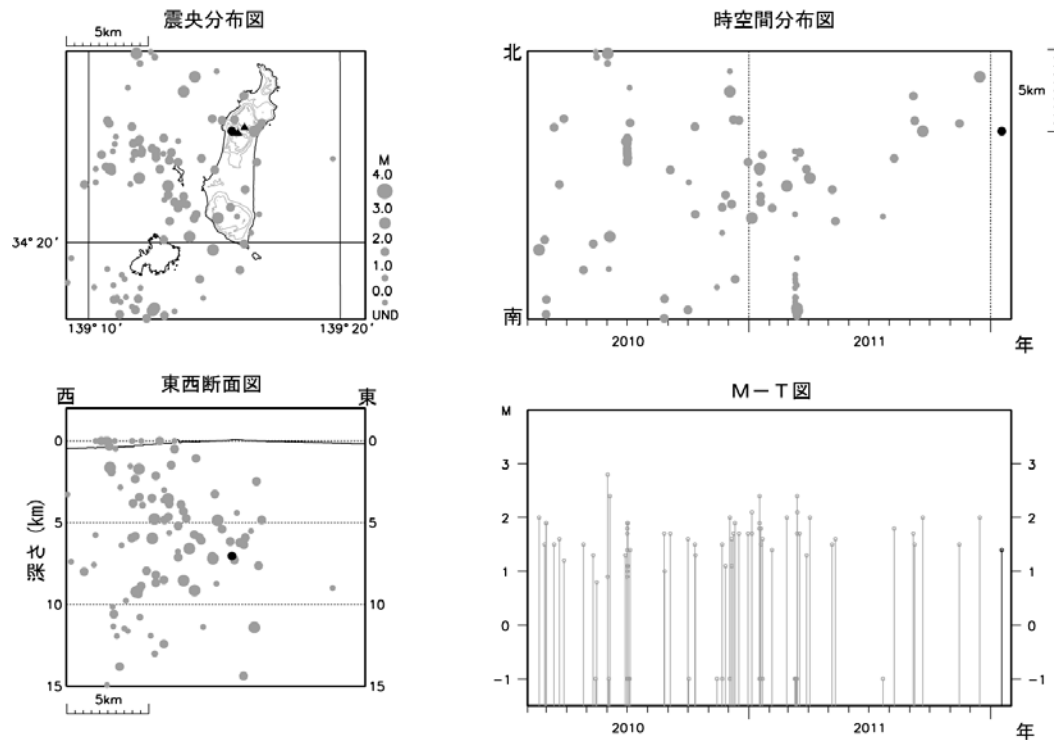


図4※ 新島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動(2010年2月1日~2012年1月31日)

●：2010年2月1日~2011年12月31日 ●：2012年1月1日~1月31日

M(マグニチュード)は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。